

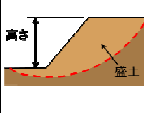
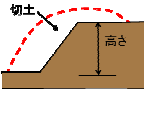
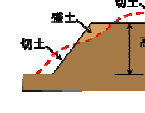
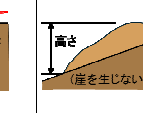
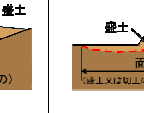
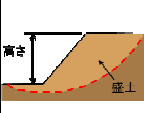
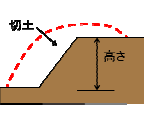
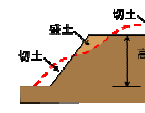
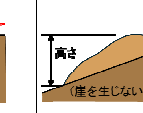
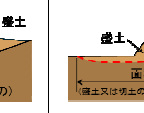
【（建築確認申請用）盛土規制法判定チェックリスト】

記載日： 年 月 日

建築主氏名	申請地の地名地番	設計者氏名

- 宅地造成及び特定盛土等規制法（以下「盛土規制法」という。）の規制区域内においては、実施する宅地造成等（土石の堆積を除く。以下同じ。）の規模に応じて盛土規制法の許可が必要となる場合があるため、設計者の責任において許可対象となる宅地造成等の有無を確認し、申請時に本チェックリストを添付して下さい。
- 盛土規制法の許可対象となる宅地造成等がない場合は、設計者の責任において許可対象となる宅地造成等の有無を確認し、建築確認申請図面及び建築計画概要書の配置図に、「盛土規制法の許可対象となる宅地造成等の工事無し」の旨を記載して下さい。
- 今後、現場で行われる宅地造成等が、この記載と異なり、盛土規制法における許可等が必要であることが明らかになった場合は、速やかに許可権者へ報告して下さい。

【盛土規制法の宅地造成等に関する事項】

区域区分	許可対象となる宅地造成等に関する工事（法第12条又は第30条）	該当有無	対 応
□ 宅地造成等工事規制区域	【土地の形質の変更（盛土・切土）】 ①盛土で高さが1 m超の崖を生じるもの  ②切土で高さが2 m超の崖を生じるもの  ③盛土と切土を同時に行い、高さが2 m超の崖を生じるもの（①、②を除く）  ④盛土で高さが2 m超となるもの。（①、③を除く）  ⑤盛土又は切土する土地の面積が500㎡超となるもの（①～④を除く） 	□有 □法第12条又は第30条の規定に基づく宅地造成等に関する工事の許可書の写しを申請書に添付。 □法第15条第2項又は第34条第2項に基づく開発許可によるみなし許可として、開発許可通知書の写しを申請書に添付。	□無 左記の工事は無い。配置図に許可対象となる工事が無いことを明示。 （事前相談を行った場合は次の項目を記載 相談日： 相談番号： 担当課： 担当課連絡先：
	□ 特定盛土等規制区域	【土地の形質の変更（盛土・切土）】 ⑥盛土で高さが2 m超の崖を生じるもの  ⑦切土で高さが5 m超の崖を生じるもの  ⑧盛土と切土を同時に行い、高さが5 m超の崖を生じるもの（⑥、⑦を除く）  ⑨盛土で高さが5 m超となるもの。（⑥、⑧を除く）  ⑩盛土又は切土する土地の面積が500㎡超となるもの（⑥～⑨を除く） 	

※1 盛土規制法における崖とは、地表面が水平面に対し30度を超える角度をなす土地で、硬岩盤（風化の著しいものを除く）以外のもの。

※2 表中の工事に該当する場合であっても、法第12条または第30条のただし書きにより許可対象外となる場合があります。

※3 確認申請の敷地と、開発区域の範囲とが異なる場合、開発区域全体の範囲で許可対象となる宅地造成等の有無を判断して下さい。